

## ヒアリング項目例

1. 条例・ビジョンの骨子に対する意見や期待すること
2. 新型コロナウイルス感染症の影響等現在抱える課題
3. 団体(事業者)の発展において重視すべき視点や目標
4. 団体(中小企業者・小規模事業者)として果たすべきと考える役割
5. 行政に期待する役割や支援施策

## ヒアリング実施先

- 大津商工会議所・大津商工会議所青年部
- 瀬田商工会
- 大津北商工会
- 滋賀県産業支援プラザ
- 滋賀県中小企業家同友会
- (株)しがぎん経済文化センター
- 本市地域ビジネス支援室及び産業化支援コーディネーター
- 市内事業者・大学等62者

## 関係団体ヒアリングの主な意見①

### 主な意見

- 大津市の特徴は事業者の多様性にある。
- 行政は創業支援により注力すべきである。
- 大津市の魅力とビジネスチャンスを天秤にかけた結果、市外へ事業者が流出していくことが多い。
- 市職員は、もっと現場の声を聞く機会を増やすべきである。
- 大津市は小規模事業者が多いので、小規模事業者に焦点を当てた制度も必要。

## 関係団体ヒアリングの主な意見②

### 主な意見

- 条例、ビジョンともに他市のものと言われても違いがわからない。
- 大津市の特色を前面に出してほしい。
- 行政のこれからの施策として、DXとカーボンニュートラルは不可避であるため、その両輪を軸に事業を展開してほしい。
- 起業、創業支援は門戸を広くし、その中で事業者を成長させていく支援体制が望ましい。
- 学生や経営者向けの教育も必要である。

## 事業者ヒアリングの主な意見①

### 主な意見

- 行政の発信する情報は伝わってこない。
- 規模は小さくても力のある事業者は多数ある。
- コロナ禍を踏まえた情報発信による飲食店支援をしてほしい。
- 条例、ビジョンが策定されてもどのように変化するのか(どのような恩恵が受けられるか)わからない。
- 行政の事業内容が実態に即していないことが多い。

## 事業者ヒアリングの主な意見②

### 主な意見

- 組織や団体に所属していなくても情報が行き渡る仕組みを作ってほしい。
- 自然環境は大津市の誇りであるが、現状活用できていない。
- 経営者に求められる資質が昔よりも増えているため、経営者向けのセミナー等を実施してほしい。
- 市内事業者は人材確保に頭を悩ませていると思うので、そこには行政の支援がほしい。

## 事業者ヒアリングの主な意見③

### 主な意見

- 行政の支援に依存する事業者は持続しないため、まずは事業者自身の努力が重要。
- 高齢化等の要因から廃業を食い止めるには限界があるため、創業者を増やしてほしい。また、創業者が増えると、地域も経営者も活気づく。
- 来年度以降も定期的に事業者の声を聞く機会を設けてほしい。
- 大企業としても、地域の中小企業者が活性化することはよいことと考えており、必要不可欠であると思う。

## 事業者ヒアリングの主な意見④

### 主な意見

- 創業支援として、創業者を増やす制度も重要であるが、創業後次のステージに上がるための支援施策も必要である。
- ステップアップしていった事業者を大津市にとどめることも重要。
- テレワークやリモート等による社会構造の変化も賛成ではあるが、直接顔を合わせて話すなど、今の状態も大事にするべきだと思う。
- 大津市に産まれて、また、大津市に住んでよかったと思えるようにしてほしい。